

第107期

報 告 書

(平成18年4月1日から平成19年3月31日まで)



安全を光に託して



株式会社 小系製作所

株主の皆さまには、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。皆さまには日頃より格別のご支援ご愛顧を賜り心より感謝申し上げます。

ここに、当社第107期の営業概況等をご報告申し上げます。

当期におけるわが国経済は、円安傾向のなか企業収益改善に伴い、設備投資、個人消費が増加、景気は緩やかながら拡大いたしました。

自動車産業につきましては、国内生産台数が米州・欧州向け等の輸出増加により前年を上回りました。また海外におきましては、北米・欧州が横ばい傾向のなか、中国、タイなどアジア地域で生産が拡大しており、世界の自動車生産台数は、増加基調で推移いたしました。

このような状況のもと、当社グループは、中長期的な自動車照明器の売上拡大に向け、生産能力の増強、製品開発力の強化、及び積極的な受注活動を展開してまいりました。

国内においては、小糸九州株式会社の最新鋭工場が、昨年10月に稼動いたしました。海外では、自動車生産拡大が続く中国市場において、昨年4月上海小糸車灯有限公司の第3工場が稼動、本年3月には広州小糸車灯有限公司の新工場が本格生産を開始いたしました。加えて、インドのインディア・ジャパン・ライティングの第2工場(ハリアナ州)、米国のノース・アメリカン・ライティングの第4工場(アラバマ州)が、それぞれ2007年半ばの稼動を計画しております。

当期における連結売上高は、国内外ともに主力の自動車照明関連事業が好調に推移したことから、前期比13.8%増の4,525億円となり、過去最高を更新いたしました。

事業の種類別セグメントの状況は、以下のとおりであります。

〔自動車照明関連事業〕

国内では、高輝度のディスチャージヘッドランプ、AFS(配光可変型ヘッドランプ)、LEDリアコンビネーションランプ、及びヘッドランプレベリングの新車装着率が一層高まりました。海外においても北米・欧州・中国・タイ等で、ヘッドランプ、標識灯の新規受注が拡大し、売上高は前期比13.6%増の3,836億円となりました。

〔自動車照明以外・電気機器関連事業〕

鉄道車両用機器、及び道路照明・情報機器・交通管制システム機器等の売上が順調に推移し、売上高は前期比8.3%増の380億円となりました。

〔その他事業〕

航空機シート・航空機部品、及び自動車用ヘッドランプクリーナーが増加したことから、売上高は前期比24.4%増の307億円となりました。

利益

国内外で自動車照明器の価格競争が激しさを増すなか、グループ各社も含め原価低減諸施策を強力に推進するなど合理化に努めましたものの、小糸九州、広州小糸などの新拠点の立ち上げ費用の増、品質対応費用の増等々により、営業利益・経常利益ともに前期比減益となりました。一方、当期純利益におきましては、投資有価証券売却益など特別利益の増加、及び特別損失の減少により、前期比5.1%増の133億円を計上いたしました。これにより売上高・当期純利益は、5期連続の増収増益を達成いたしました。



当期の中間期における株主配当金は、1株当たり前年同期比2円増配の11円といたしました。当期末配当金につきましても、前年同期と同額の11円にて実施させて頂き、中間配当金を含めました年間配当金は、前期比2円増の22円となり、5期連続の増配となりました。

今後とも、株主皆さまの期待にお応えすべく、さらなる収益向上に努めてまいります。

今後の見通し

日本経済は、企業収益改善を背景とした設備投資と個人消費に支えられ、今後とも緩やかな経済成長が期待されております。海外については、アジアの好調持続が見込まれるなか、米国、欧州等の景気鈍化や、原油価格・素材価格の動向、金利上昇、為替の動向等懸念材料も多く、当社を取り巻く経営環境は、不透明かつ予断を許さない状況にあります。

当社グループは、世界4極での開発・生産体制を有するグローバルサプライヤーとして、今後とも受注活動の強化、生産能力増強に加え、相互供給・相互補完を進め、原価低減諸施策のさらなる展開を図るなど、業績向上に、より一層邁進する所存であります。

2008年(平成20年)3月期の連結業績につきましては、韓国イノベティブ・ハイテク・ライティングの当社所有株式を2007年3月売却、同社が連結対象外となったことから、売上高は4,470億円と当期比減収となるものの、利益につきましては、単独業績の向上、小糸九州の本格稼働、小糸工業の収益改善等々を見込み、営業利益・経常利益・当期純利益ともに、増益の見通しであります。

株主の皆さまにおかれましては、何卒変わらぬご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2007年(平成19年)6月

取締役社長

大嶽昌宏

連結財務ハイライト

(単位:百万円)

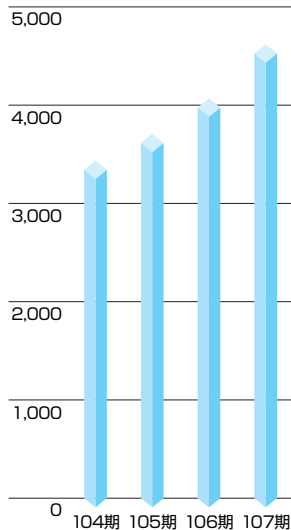
期別 区分	第104期 平成15/4~16/3	第105期 平成16/4~17/3	第106期 平成17/4~18/3	第107期 平成18/4~19/3
売上高	334,254	361,477	397,509	452,520
経常利益	15,345	20,046	25,640	24,600
当期純利益	6,440	9,093	12,731	13,374
1株当たり当期純利益(円)	39.19	55.62	79.39	83.23
総資産	299,344	318,739	366,254	385,300
純資産	111,707	119,278	139,849	180,434

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

業績の推移

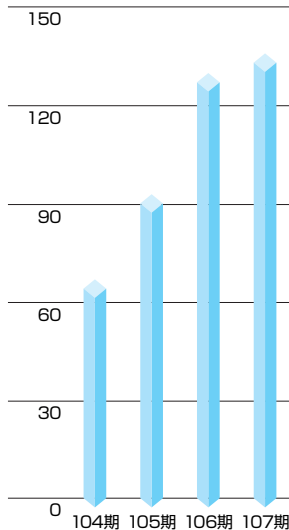
売上高

(単位:億円)



当期純利益

(単位:億円)



連結貸借対照表

(平成19年3月31日現在)

(単位:百万円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
流 動 資 産	179,885	流 動 負 債	155,703
現金及び預金	12,624	支払手形及び買掛金	80,395
受取手形及び売掛金	98,092	短期借入金	36,313
有価証券	16,603	未払費用	18,229
たな卸資産	38,547	未払法人税等	5,126
繰延税金資産	6,036	賞与引当金	4,482
その他の流動資産	9,107	役員賞与引当金	280
貸倒引当金	△1,127	製品保証引当金	1,400
固 定 資 産	205,415	その他の流動負債	9,474
有形固定資産	103,045	固 定 負 債	49,162
建物及び構築物	32,877	長期借入金	19,936
機械装置及び運搬具	36,607	退職給付引当金	26,107
工具器具及び備品	15,160	役員退職慰労引当金	1,582
土地	12,415	繰延税金負債	861
建設仮勘定	5,985	その他の固定負債	675
無形固定資産	966	負 債 合 計	204,866
投資その他の資産	101,403	純 資 産 の 部	
投資有価証券	97,716	株 主 資 本	130,624
長期貸付金	529	資 本 金	14,270
そ の 他	3,399	資 本 剰 余 金	17,107
貸倒引当金	△242	利 益 剰 余 金	99,299
資 産 合 計	385,300	自 己 株 式	△54
		評価・換算差額等	18,928
		その他有価証券評価差額金	17,731
		為替換算調整勘定	1,196
		少数株主持分	30,881
		純 資 産 合 計	180,434
		負 債、純 資 産 合 計	385,300

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結損益計算書

(平成18年4月1日から平成19年3月31日まで)

(単位:百万円)

経常損益の部	
営業損益	452,520
売上高	395,650
売上原価	56,869
売上総利益	35,540
販売費及び一般管理費	
営業利益	21,328
営業外損益	
営業外収益	5,091
受取利息及び配当金	1,893
持分法による投資利益	42
その他の営業外収益	3,155
営業外費用	1,819
支払利息及び割引料	1,387
その他の営業外費用	432
経常利益	24,600
特別損益の部	
特別利益	1,035
特別損失	837
税金等調整前当期純利益	24,799
法人税、住民税及び事業税	10,411
法人税等調整額	△789
計	9,622
少数株主損益	△1,802
当期純利益	13,374

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結株主資本等変動計算書

(平成18年4月1日から平成19年3月31日まで)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成18年3月31日残高	14,270	17,107	89,548	△140	120,786
連結会計年度中の変動額					
剰余金の配当	-	-	△3,534	-	△3,534
当期純利益	-	-	13,374	-	13,374
自己株式の取得	-	-	-	△6	△6
自己株式の処分	-	-	0	92	92
その他の	-	-	△88	-	△88
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額(純額)	-	-	-	-	-
連結会計年度中の変動額合計	-	-	9,751	85	9,837
平成19年3月31日残高	14,270	17,107	99,299	△54	130,624

(単位:百万円)

	評価・換算差額等			少数株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	評価・換算差額等合計		
平成18年3月31日残高	18,679	382	19,062	30,436	170,285
連結会計年度中の変動額					
剰余金の配当	-	-	-	-	△3,534
当期純利益	-	-	-	-	13,374
自己株式の取得	-	-	-	-	△6
自己株式の処分	-	-	-	-	92
その他の	-	-	-	-	△88
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額(純額)	△948	814	△133	444	311
連結会計年度中の変動額合計	△948	814	△133	444	10,148
平成19年3月31日残高	17,731	1,196	18,928	30,881	180,434

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

(平成18年4月1日から平成19年3月31日まで)

(単位:百万円)

科 目	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー	38,553
投資活動によるキャッシュ・フロー	△32,640
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,814
現金及び現金同等物に係る換算差額	159
現金及び現金同等物の増減額	4,258
現金及び現金同等物の期首残高	15,773
連結除外による現金及び現金同等物の減少	△35
現金及び現金同等物の期末残高	19,996

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

事業別の状況

自動車照明関連事業



自動車照明以外・電気機器関連事業



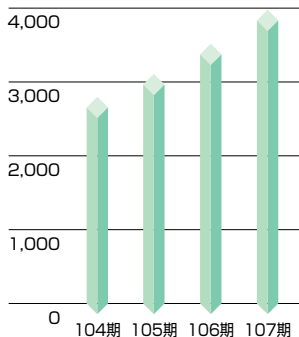
その他事業



売上高の推移

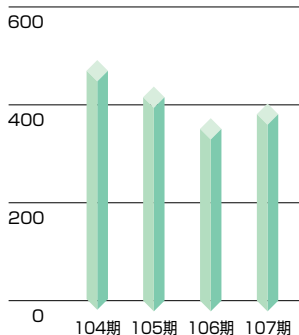
主要製品・業務一覧

(単位: 億円)



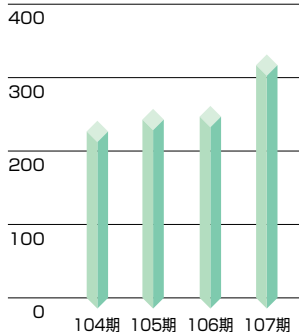
- 前照灯並びに補助灯
- ディスチャージヘッドランプ
- 標識灯
- ハイマウントストップランプ
- ハロゲン電球
- その他各種小型電球
- その他灯具等

(単位: 億円)



- 鉄道車両用制御機器
- 道路交通信号
- 交通管制システム
- 道路・トンネル照明
- 施設照明
- 住設機器等

(単位: 億円)



- 航空機部品・電子部品
- 航空機・鉄道車両用シート
- 環境調節装置
- 輸送業務
- 金融・保険業務等

世界初LEDヘッドランプ開発、実用化

当社は、世界初となるLEDヘッドランプを開発、実用化に成功、トヨタ自動車株式会社の「レクサスLS600h」に搭載されました。

このLEDヘッドランプは、3連小型プロジェクタと小型反射鏡の光を合成した配光パターンにより、ドライバーの視認性向上を図るとともに、これまでにない斬新で美しいランプデザインを創り出しています。

当社LEDヘッドランプは、日亜化学工業株式会社との共同開発による世界最高レベルの高出力白色LEDを採用するとともに、LEDの光を最も効率的に利用する光学制御システムと最適点灯制御システムを開発、世界トップクラスの明るさと点灯速度を実現しています。

更に、高耐熱性LEDと独自の冷却構造により、LEDの温度上昇による性能低下を抑え、長寿命で光量低下と色度変化がほとんどないという優れた性能を有しています。

「レクサスLS600h」のLEDヘッドランプは、当社としてインテリジェントAFS、水銀フリーディスチャージヘッドランプに続く、世界初の実用化であります。

今後とも、最先端技術を追求、お客様第一の製品開発に努め、クルマ社会の安全性・快適性の向上に貢献してまいります。



広州小糸車灯有限公司 工場稼働開始

2005年11月に設立した「広州小糸車灯有限公司」の新工場が完成、本年3月より本格生産を開始いたしました。

中国自動車産業は、急速な経済成長と日系自動車メーカー等の進出に伴い著しい発展を遂げ、昨年の国内販売台数は700万台を超え、アメリカに次ぐ世界第2位の市場となりました。

今後とも成長が期待される中国市場において、上海小糸車灯有限公司、福州大億灯具工業有限公司との連携により、新規受注拡大と、相互補完等を含めた生産性向上に努め、中国事業の更なる強化・充実を図ってまいります。



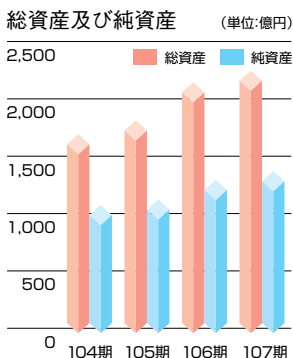
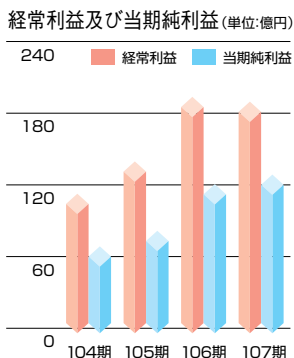
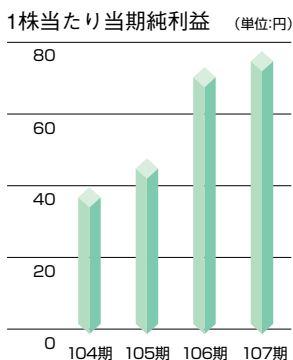
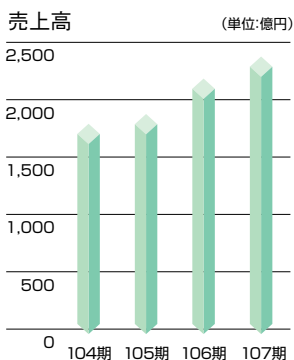
財務ハイライト(単独)

(単位:百万円)

区 分 \ 期 別	第104期 平成15/4~16/3	第105期 平成16/4~17/3	第106期 平成17/4~18/3	第107期 平成18/4~19/3
売 上 高	170,115	178,689	209,502	228,723
経 常 利 益	10,402	13,112	18,554	18,150
当 期 純 利 益	6,036	7,368	11,209	12,014
1株当たり当期純利益(円)	36.78	44.81	69.88	74.76
総 資 産	160,268	172,291	205,510	215,689
純 資 産	98,675	103,477	120,414	128,033

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

業績の推移



貸借対照表(単独)

(平成19年3月31日現在)

(単位:百万円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
流動資産	73,198	流動負債	66,465
現金及び預金	962	買掛金	44,290
受取手形	513	未払金	2,578
売掛金	49,175	未払費用	9,503
有価証券	7,590	賞与引当金	3,414
製品・半製品	4,565	役員賞与引当金	280
仕掛品	978	製品保証引当金	1,400
原材料・貯蔵品	2,958	未払法人税等	4,421
未収入金	3,609	その他の流動負債	576
繰延税金資産	2,818	固定負債	21,190
その他の流動資産	151	退職給付引当金	16,148
貸倒引当金	△123	役員退職慰労引当金	1,218
固定資産	142,490	海外投資等損失引当金	1,500
有形固定資産	32,614	繰延税金負債	2,320
建物	12,724	その他の固定負債	2
構築物	1,056	負債合計	87,655
機械装置	5,401	純資産の部	
車両運搬具	232	株主資本	110,957
工具器具備品	6,890	資本金	14,270
土地	6,309	資本剰余金	17,107
無形固定資産	138	資本準備金	17,107
投資その他の資産	109,737	利益剰余金	79,632
投資有価証券	55,502	利益準備金	3,567
関係会社株式	41,895	その他利益剰余金	
関係会社出資金	11,367	買換資産圧縮積立金	847
その他	1,181	別途積立金	62,000
貸倒引当金	△209	繰越利益剰余金	13,217
資産合計	215,689	自己株式	△54
		評価・換算差額等	17,076
		その他有価証券評価差額金	17,076
		純資産合計	128,033
		負債、純資産合計	215,689

- (注) 1.関係会社に対する短期金銭債権
 2.関係会社に対する短期金銭債務
 3.有形固定資産の減価償却累計額
 4.保証債務
 5.記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

6,161百万円
 6,961百万円
 96,918百万円
 31,428百万円

損益計算書(単独)

(平成18年4月1日から平成19年3月31日まで)

(単位:百万円)

経常損益の部	
営業損益	
売上高	228,723
売上原価	198,786
売上総利益	29,936
販売費及び一般管理費	18,236
営業利益	11,699
営業外損益	
営業外収益	6,505
受取利息及び配当金	3,088
その他の営業外収益	3,416
営業外費用	54
経常利益	18,150
特別損益の部	
特別利益	1,758
特別損失	277
税引前当期純利益	19,631
法人税、住民税及び事業税	8,047
法人税等調整額	△430
計	7,617
当期純利益	12,014

- (注) 1. 関係会社に対する売上高 15,960百万円
 2. 関係会社よりの仕入高 59,082百万円
 3. 1株当たり当期純利益 74円76銭
 4. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

株主資本等変動計算書

(平成18年4月1日から平成19年3月31日まで)

(単位:百万円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金		利益剰余金				
		資本準備金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金			利益剰余金合計
					買換資産圧縮積立金	別途積立金	繰越利益剰余金	
平成18年3月31日残高	14,270	17,107	17,107	3,567	920	55,000	11,663	71,152
当期中の変動額								
買換資産圧縮積立金の取崩(前期分)	-	-	-	-	△54	-	54	-
買換資産圧縮積立金の取崩(当期分)	-	-	-	-	△23	-	23	-
買換資産圧縮積立金の積立	-	-	-	-	3	-	△3	-
別途積立金の積立	-	-	-	-	-	7,000	△7,000	-
剰余金の配当	-	-	-	-	-	-	△3,534	△3,534
当期純利益	-	-	-	-	-	-	12,014	12,014
自己株式の取得	-	-	-	-	-	-	-	-
自己株式の処分	-	-	-	-	-	-	0	0
株主資本以外の項目の当期中の変動額(純額)	-	-	-	-	-	-	-	-
当期中の変動額合計	-	-	-	-	△73	7,000	1,553	8,479
平成19年3月31日残高	14,270	17,107	17,107	3,567	847	62,000	13,217	79,632

(単位:百万円)

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
平成18年3月31日残高	△120	102,411	18,003	18,003	120,414
当期中の変動額					
買換資産圧縮積立金の取崩(前期分)	-	-	-	-	-
買換資産圧縮積立金の取崩(当期分)	-	-	-	-	-
買換資産圧縮積立金の積立	-	-	-	-	-
別途積立金の積立	-	-	-	-	-
剰余金の配当	-	△3,534	-	-	△3,534
当期純利益	-	12,014	-	-	12,014
自己株式の取得	△6	△6	-	-	△6
自己株式の処分	72	72	-	-	72
株主資本以外の項目の当期中の変動額(純額)	-	-	△926	△926	△926
当期中の変動額合計	66	8,546	△926	△926	7,619
平成19年3月31日残高	△54	110,957	17,076	17,076	128,033

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

地 位	氏 名
代表取締役会長	大 嶽 隆 司
代表取締役社長	大 嶽 昌 宏
代表取締役副社長	後 藤 周 一
専務取締役	小石原 宏
専務取締役	山 室 瑞 夫
専務取締役	菊 地 光 雄
専務取締役	鈴 木 俊 治
常務取締役	佐 野 伊三夫
常務取締役	小 川 喜 久
常務取締役	横 矢 雄 二
常務取締役	川 口 洋 平
常務取締役	三 原 弘 志
常務取締役	榊 原 公 一
常務取締役	植 木 和 雄
取締役相談役	加 藤 順 介
取 締 役	鹿 島 幾三郎
取 締 役	長 倉 公 憲
取 締 役	有 馬 健 司
取 締 役	加 藤 充 明
取 締 役	豊 田 淳
取 締 役	瀧 川 修 己
取 締 役	山 梨 隆 夫
取 締 役	内 山 正 巳
取 締 役	井 上 敦
常 勤 監 査 役	中 川 豊 文
常 勤 監 査 役	長 澤 亮
監 査 役	草 野 耕 一
監 査 役	川 島 信 義

- 商 号 株式会社 小糸製作所
KOITO MANUFACTURING CO., LTD.
- 創業年月日 大正 4年(1915年)4月1日
- 設立年月日 昭和11年(1936年)4月1日
- 資 本 金 142億70百万円
- 従 業 員 数 連結 14,242名
単独 4,145名
- 主 要 事 業 所
 - 本 社 〒108-8711 東京都港区高輪四丁目8番3号
Tel: (03)3443-7111
 - 静 岡 工 場 〒424-8764 静岡市清水区北脇500番地
Tel: (054)345-2251
 - 榛 原 工 場 〒421-0412 牧之原市坂部3407番地
 - 吉 川 工 場 〒424-0055 静岡市清水区吉川1114番地
 - 相 良 工 場 〒421-0514 牧之原市菅ヶ谷933番1
 - 富士川工機工場 〒421-3306 静岡県庵原郡富士川町中之郷2340番地
 - 研 究 所 〒424-8764 静岡市清水区北脇500番地
 - 東 京 支 店 〒108-8711 東京都港区高輪四丁目8番3号
 - 豊 田 支 店 〒471-0836 豊田市鴻ノ巣町2丁目12番3号
 - 大 阪 支 店 〒532-0004 大阪市淀川区西宮原1丁目5番45号
 - 広 島 支 店 〒739-0321 広島市安芸区中野6丁目9番46号
 - 仙 台 営 業 所 〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡4丁目12番12号MB小田急ビル505号
 - 宇 都 宮 営 業 所 〒321-0953 宇都宮市東宿郷3丁目6番1号アピタシオン東宿郷1階
 - 太 田 営 業 所 〒373-0821 太田市下浜田町370番地の11
 - 厚 木 営 業 所 〒243-0013 厚木市泉町11番15号NLO B.L.D
 - 静 岡 営 業 所 〒424-8764 静岡市清水区北脇500番地
 - 福 岡 営 業 所 〒812-0016 福岡市博多区博多駅南4丁目2番10号南近代ビル5階
 - 海 外 事 務 所 米国:デトロイト、シアトル
中国:上海市

グループ会社一覧

- 小糸九州株式会社 (自動車照明機器の製造・販売)
- 小糸工業株式会社 (鉄道車両用制御機器、道路交通信号・交通管制システム、住設機器、特殊シート等の製造・販売)
- コイト運輸株式会社 (輸送業務)
- コイトエンタープライズ株式会社 (金融・保険・リース等)
- アオイテック株式会社 (電子・電気通信精密機器の製造・販売)
- 静岡電装株式会社 (自動車照明機器の製造・販売)
- 日星工業株式会社 (各種小型電球、電気機器の製造・販売)
- 藤枝オートライティング株式会社 (自動車照明機器の製造・販売)
- 静岡ワイヤーハーネス株式会社 (自動車照明機器の製造・販売)
- 榛原工機株式会社 (樹脂成形用金型の製造・販売)
- 静岡金型株式会社 (樹脂成形用金型の製造・販売)
- 竹田サンテック株式会社^{*1} (樹脂成形用金型の製造・販売)
- 株式会社ニュー富士^{*2} (サービス業)
- ミナモト通信株式会社 (信号・保安機器の保守管理)
- 道路計装株式会社^{*1} (軸重測定装置の保守据付、保守機器の工事・保守管理)
- ノース・アメリカン・ライティング・インク (米 国:自動車照明機器の製造・販売)
- コイト・ヨーロッパN V (ベルギー:自動車照明機器の販売)
- コイト・ヨーロッパ・リミテッド (英 国:自動車照明機器の製造・販売)
- コイト・チェコス. r. o. (チェコ:自動車照明機器の製造・販売)
- 上海小糸車灯有限公司 (中 国:自動車照明機器の製造・販売)
- 広州小糸車灯有限公司 (中 国:自動車照明機器の製造・販売)
- 福州大億灯具工業有限公司 (中 国:自動車照明機器の製造・販売)
- タイ・コイト・カンパニー・リミテッド (タ イ:自動車照明機器の製造・販売)
- 大億交通工業製造股份有限公司 (台 湾:自動車照明機器の製造・販売)
- インディア・ジャパン・ライティング・プライベート・リミテッド (インド:自動車照明機器の製造・販売)

(注) 無印 連結子会社

※1 関連会社で持分法適用会社

※2 非連結子会社

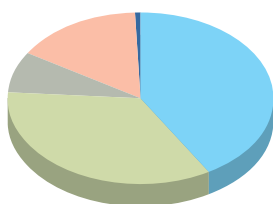
株式の状況

(平成19年3月31日現在)

発行可能株式総数	320,000,000株
発行済株式の総数	160,789,436株
株主数	6,754名
(うち単元株所有の株主数)	5,917名)

■所有者別株式分布状況(株式数比率)

金融機関	41.41%
証券会社	0.67%
その他国内法人	34.70%
個人・その他	7.72%
外国法人等	15.50%



- 金融機関
- その他国内法人
- 外国法人等
- 個人・その他
- 証券会社

■大株主

株主名	持株数(千株)
トヨタ自動車株式会社	32,158
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	10,526
松下電器産業株式会社	8,558
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	8,522
日本生命保険相互会社	5,979
株式会社三井住友銀行	5,442
株式会社三菱東京UFJ銀行	5,154

(注)「持株数」は千株未満を切り捨てて表示しております。

株式についてのご案内

- 事業年度 4月1日～翌年3月31日
- 配当金受領
株主確定日 毎年3月31日
中間配当を行う場合 毎年9月30日
- 定時株主総会 毎年6月中(年1回)
- 株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
同事務取扱場所 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
同取次所 三菱UFJ信託銀行株式会社 全国各支店
- お問い合わせ先 〒137-8081
東京都江東区東砂七丁目10番11号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
電話0120-232-711(通話料無料)

■ お 知 ら せ

1. 単元未満株式の買取請求および買増請求
単元未満株式(端株)の買取請求および買増請求は、上記株主名簿管理人事務取扱場所および取次所にて受け付けております。ただし、株券保管振替制度をご利用されている場合は、お取引先の証券会社にお申し出下さい。
2. 住所変更、配当金振込指定・変更および単元未満株式買取請求のご請求は、株主名簿管理人の電話0120-244-479(通話料無料)で24時間承っておりますので、ご利用下さい。
3. 配当金を銀行預金口座、郵便貯金口座へお振込みすることができます。お手続きには振込指定書のご提出が必要ですので株主名簿管理人に指定書用紙をご請求下さい。

安全を光に託して

Koito

<http://www.koito.co.jp>



古紙配合率100%
再生紙を使用しています。



アロマフリー型大豆インキ
を使用しています。